



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL <https://www.tonyamachi.com> E-mail info@tonyamachi.com 発行/2025年7月31日



高校生向け地元企業ガイダンス

高校生が地元企業の魅力に触れる 青森明の星高校で地元企業ガイダンスを開催

組合では、6月12日（木）に青森明の星高等学校で地元企業ガイダンスを開催し、同校の2年生約130名が参加した。

昨年度に引き続き実施された同ガイダンスは、同校から進学希望者を含む2年生全員に対して地元企業を知る機会を設けたいという要望を受けて開催している。今回は組合

員の(株)マツダアンフィニ青森、(株)角弘、ロジスティード東日本(株)、(株)マエダ、(株)伸和産業の5社が参加。はじめに組合事務局より問屋町について説明し、続いて組合員5社が自社の沿革や事業内容、就職することへの心構えなどについて話した。

参加した学生は「問屋町には133社の企業が集約し

ていて、効率良い働き方をしている所が印象に残った」「職業選択について、どのように選べばよいかなどを聞くことができ、将来就職活動をする際の参考になった」と感想を述べていた。

組合では、今後も若者の地元定着促進や卸団地及び組合員企業の認知度向上を図るため、合同企業セミナーの開催やインターンシップ及びフィールドワーク受入れ等の若者定着促進事業を継続して実施していく。

当組合への視察来訪 相次ぐ

6月11日（水）、(協)石狩新港卸センターの梅本理事長ら5名が、当卸団地を視察に訪れた。石狩新港卸センターでは、卸団地の更なる活性化に向けた新たな組合事業を模索しており、今回の視察訪問となった。

当日は、柳谷理事長や赤坂専務理事らが対応。当組合の運営状況や事業活動などを紹介した後、活発な意見交換が行われた。

また、6月27日（金）には、(協)八戸流通センターの松山理

大学生が組合員企業の健康への取り組み調査

青森県立保健大学では、問

屋町の企業を対象としたフィールドワーク「問屋町健康調査実習」を実施した。6月6日（金）に同大学の学生がチームを組んで組合員企業を訪問。生活習慣や健康のために気をつけていることなどについて、企業の健康づくり担当者らに聞き取り調査を行った。

今年で5年目となる同調査は大学の1年生必修科目として、地域で働く人の健康づくりに関する考え方や取り組みを学ぶことでヘルスプロモーションに関する理解を深めるために実施されている。調査結果はとりまとめて報告会にて発表するほか、寄せられた声を行政に伝えるなど、地域の健康づくり推進を支援する。

理事長ら4名が来訪した。八戸流通センターでは、会議資料等のペーパーレス化や事務作業のDX化などを目指し、先行事例として当卸団地



(協)石狩新港卸センター来所



(協)八戸流通センター来所



企業を訪問して聞き取り調査

景観事業20周年記念事業の実施など承認

第2回理事会

2025年度第2回理事会が6月27日(金)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からはペットボトルを集めて世界の子どもにワクチンを運動の実施結果や令和7年度卸商業団地構造変化等対応支援事業の実施などについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。

案件一・事業委員会からの意見について
案件二・労務対策委員会から

の意見について
案件三・企画情報委員会からの意見について

景観事業20周年記念事業の実施などが承認された。

案件四・環境対策委員会からの意見について

案件五・景観再整備検討ワーキング委員会からの意見について

案件六・2025年度役員報酬について

案件七・2025年度第3回理事会の日程等について

その後、青森卸センター(株)の第56回定時株主総会及び青森問屋町配送(株)第45回定時株主総会も開かれ、審議の結果、提出案件が全て原案どおり承認された。

青森開港400年

イベント等を紹介

組合員昼食会

6月5日(木)に今年度1回目となる組合員昼食会が開催され、組合員ら52名が参加した。

はじめに、みなとまち・あ

おもり誕生400年実行委員会の平田運営委員が、青森開港400年イベントについて紹介した。1625年に津軽

江戸間の廻船就航が幕府に許可されたことから2025年を開港400年として定

義。400人による出航テーマプロジェクトや青森開港フオーラムの開催、大型帆船「日

本丸」の一般公開やsea級グルメ全国大会など各種記念イベントが目白押し。平田氏は「この開港400年を契機に、あおもりの伝統や文化を継承しながらその歴史を将来につないで活かしたい。世代を超えて一緒に考え、地域に愛着を持って定住する市民を増やしていきたい」と語った。

続いて、(株)ラインメール青森フットボールクラブの小向ゼネラルマネージャーと井上チーフマネージャーが、J3昇格を目指す同クラブへの応援を呼びかけた。

次に、住友生命保険が、全国卸商業団地協同組合連合会に加入する卸団地の組合員及び従業員が加入できるお得な



組合員昼食会



集団健康診断

第1回集団健康診断

組合では、6月10日(火)から12日(木)の3日間、第1回集団健康診断を開催。組合員をはじめ近隣企業から226名が受診した。

また、6月10日、11日の2日間、住友生命保険相互会社がInBody(インボディ)測定無料体験ブースを開設。健康診断を終えた受診者ら25名が体験した。InBody測定とは、体内の水分、タンパク質、ミネラル、体脂肪などの量を測定し、栄養状態や筋肉量、体脂肪率などを把握できる。

そのほか、(株)ポーラによるハンドトリートメント無料体験会も同時開催され、3日間で15名が利用した。

問屋町会館前で献血

6月24日(火)に今年度1回目の献血が問屋町会館前で



移動献血バスで献血

ユアテックが地域貢献活動で問屋町の清掃実施

最後に組合事務局の五十嵐業務課長が、7月から着工予定の問屋町地区街路樹伐採について説明した。

6月5日(木)に、問屋町の南側に隣接する(株)ユアテック青森支社・青森営業所合同の清掃活動が実施された。地域貢献ボランティア活動として、同社周辺から問屋町地区沿道まで社員が広範囲にわた

りごみ拾いを行った。ユアテックの清掃活動は同社のCSR活動の一環として2006年からスタートし、今年で19年目を迎える。同活動は、毎年、春と夏の2回実施され同社の恒例行事となっており、社員一人ひとりが環境保全への意識を高める機会にもなっている。



ユアテックがボランティア清掃

冷熱をデザインする

水/熱/冷



大青工業株式会社

<https://www.taiseiaomori.co.jp>

- 設計・施工・メンテナンス
- 水温システム ●凍結・冷蔵設備
- 野菜・予冷設備(真空/差圧強制冷却)
- 真空凍結乾燥設備 ●廃熱回収装置
- CA設備 ●自動製氷設備
- 衛生・給排水設備 ●空調設備

本社
〒030-0131 青森市問屋町1丁目9番30号
☎ 017(738)2131 FAX 017(738)9333
E-mail: info@taiseiaomori.co.jp

八戸営業所
〒039-1165 八戸市石堂3丁目9番13号
☎ 0178(20)1561 FAX 0178(20)1562



車のことならまかせて安心

(株)マツダアンフィニ青森

問屋町カーサービス事業部

〒030-0131 青森市問屋町一丁目7-10

電話(017)738-4505 FAX(017)738-4556

問屋町ビジネススクール 特別講演会開催のご案内

参加無料の問屋町ビジネス
スクール特別講演会を9月5
日(金)に開催する。

今回の講演では、Chat
GPTなどの生成AIの基本
的な使い方から仕事の現場で
すぐに活かせる実践的な活用
方法までを丁寧に解説する。
ぜひご参加ください。

テーマ AI活用・爆速仕事
術 時短と成果の両立！

日時 9月5日(金)
午後1時30分～3時30分

会場 問屋町会館
2階大会議室
※オンライン受講可能

参加料 無料
講師 ITの町医者
ソフ
イアブレイン
小宮山真吾氏 代表



▲ BS特別講演会のお申込みはこちらから

業務報告

…主要事項…

6月
3日▽第1回事業委員会
4日▽安協問屋町支部交通安全
全グッツ寄贈式(荒川小
学校)
5日▽組合員昼食会
▽問屋町花の植え方教室

10日▽第1回集団健康診断
(12日)
11日▽協石狩新港卸センター
来所
12日▽高校生向け地元企業ガ
イダンス
15日▽同友会・青友会第28回
合同ゴルフコンペ
16日▽金融審査会
▽第6回景観再整備検討
ワーキング委員会
18日▽問屋町経営同友会第2
回役員会
19日▽第3回問屋町合同清掃
▽第1回環境対策委員会
24日▽第2回企画情報委員会
23日▽第2回労務対策委員会
▽第1回献血
▽安協問屋町支部カーブ
ミラー引継式
▽安協問屋町支部第2回
街頭指導
26日▽安協問屋町支部第52回

27日▽定時総会
▽第2回理事会
▽青森卸センター(株)第56
回定時株主総会
▽青森問屋町配送(株)第45
回定時株主総会
▽協八戸流通センター来
所
29日▽第1回問屋町緑のボラ
ンティア隊
…問屋町
ビジネススクール…
12日▽個性心理学®を活用し
た人材採用術
17日▽業務効率化のためのタ
イマネジメント
19日▽人材コスト上昇への会
社の対応
26日▽楽しく働ける職場づく

今月号から「経済雑感」コー
ナをリニューアルし、「ちよ
こつと情報室」として経済に
限らず組合員のためになる
様々な情報をお届けする。
シリーズ第1弾は、青森県
立青森高等技術専門校の鳴海
校長にご寄稿いただいた。

ちよこつと情報室

第一回

青森県立青森高等技術専門校
校長 鳴海 圭 主

「青森高等技術専門校」と聞
いてどんなことをやっている
学校かピンと来る方は少ない
のではないだろうか。かく
言う私も、長らく県の経済産
業部に在籍していたが労働
行政の経験がなかったため、
恥ずかしながら昨年4月に着
任するまで本校について詳し

く知らなかったというのが実態
です。今回、幸運にも本稿執筆
の機会を頂戴しましたので、本
校の概要についてご紹介したい
と思います。
本校は、昭和22年に開設され
た県立の職業能力開発校で「産
業基盤・社会
資本の整備に
欠かせない人
財の育成」を
ミッションに
掲げ、現場で
即戦力となる
電気・土木系
の技術者・技
能者の育成に
取り組んでいます。訓練の体系
としてまず(1)2年課程で電
気・土木系技術者等を養成する
「卒業生訓練」、(2)在職者を対象に
短期技術講習等を行う「在職者
訓練」、(3)外部機関に委託して離
職者や障がい者向け訓練を行



青森県立青森高等技術専門校
校長 鳴海 圭氏

う「委託訓練」の3つになります。
(1)「卒業生訓練」では、「電気
設備施工科」と「土木施工管理
測量科」の2科を設置しており、
仕事に必要な知識・技術等の習
得に特化した実践的な訓練を行
っています。主なセールススポ
イントとしては、①1
学年各科定員
20名の少人数
制による親身
な指導により
未経験者でも
技術等を習得
できる②学費
が非常にリ
ズナブル(月額9900円)③電
気・土木系の各種資格取得に強
い④現場に近い実習環境でき
就職後に即戦力として活躍でき
る⑤6年連続で就職率100%
などが挙げられます。
このような強みを有している

本校ですが、少子化による高
校卒業生の減少、大学進学率
の向上、人手不足による高卒
者への求人増加などの外部
環境の変化により、近年志願
者数が減少傾向にあります。
こうした状況を踏まえ、本校
では学校価値を高め、地域社
会に還元していくべく認知度
向上に向けた取組を強化して
います。限られた予算と人員
の中でできることは限定され
ているかもしれませんが、「上
手く行くか全くだらない中
でも行くかあえず足を踏み出
してみる」：経済学者で起業家
の成田悠輔氏が説く「意味不
明な勇氣」を念頭に置き、本
校一丸となってカイゼンを進
めていきたいと考えています。
来月号では(2)「在職者訓練」
と(3)「委託訓練」について紹
介します。
(つづく)



未来をネットワークする

www.jacopen.co.jp

ホームページ作成やサーバの運用管理は
弊社データセンターにお任せください。

株式会社 青森共同計算センター

〒030-0113 青森市第二問屋町3-10-26

電話 017-771-1111 FAX 017-771-1123



農業散布 インフラ点検 空撮 ドローンスクール 機体販売
J-Gate無人航空機株式会社

サービス付き高齢者向け住宅 県内24棟運営
シニアマンション・シルバーピュア
高齢者の方に、明るく、清潔なバリアフリーの住居を提供し
心身ともに健康を維持、回復していただくことを支援しています。

有限会社 ファイナンシャル・サポート
特定非営利活動法人ラ・シャリテ (株)MT・Community

■月額70,000～100,000
■全室個室・専有面積12.5～14帖
(バス・トイレ・キッチン・収納・冷暖房・緊急通報装置完備)
■安心できる生活サポートサービス
■お一人お一人に合わせた介護サービス

青森市第二問屋町3丁目3番31号
TEL 017-739-6538
FAX 017-762-2357
0120-934-741



UBE三菱セメント(株)特約店
カイハツ産業グループ

株式会社 青森カイハツセメント

本社 青森市第二問屋町三丁目6番12号

電話(017)739-2436

八戸支店 八戸市大字長苗代字前田 68 番地

電話(0178)28-5161

第52回定時総会 青森交通安全協会問屋町支部

青森交通安全協会問屋町支部では、6月26日(木)に第52回定時総会を開催。同支部会員31名に加え、来賓として青森警察署八甲田交番の阿部所長、同署交通安全対策係の山道主任、青森交通安全協会の打田主任が出席した。

総会では工藤支部長が議長に選出され、議案審議の結果、全て原案どおり承認された。2025年3月14日に達成した問屋町内交通死亡事故ゼロ1万日を記念し、市内小学校へのストップマーク寄贈や青森市卸売市場裏交差点へカーブミラーを設置する。



安協問屋町支部 定時総会

また、総会に先立ち、昨年度の間屋町交通安全街頭指導に3回以上参加した企業に功労賞が贈られ、受賞者61社を代表して大青工業(株)と(株)技研に工藤支部長から賞状と副賞が手渡された。

総会終了後には、青森警察

第28回ゴルフコンペ 同友会・青友会

青森問屋町経営同友会と問屋町支店長・所長連絡会の第28回合同ゴルフコンペが6月15日(日)、青森カントリー倶楽部で開催された。

当日は青友会の平川幹事の挨拶の後、両会会員ら18名が5組に分かれ、用意されたアトラクションを楽しみながらプレーが行われた。

プレー終了後はレストランラヴィで懇親会が行われ、互いのプレーを振り返りながら



同友会・青友会 合同ゴルフコンペ

親睦を深めた。

コンペの結果は、第一印刷(株)の山宮常務が優勝、ベストグロス賞は青果流通機構(株)の長内専務が獲得した。

次回の合同ゴルフコンペは8月30日(土)、十和田湖高原ゴルフクラブで開催予定。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、今年4月から青森に赴任してきたロジスティード東北本(株)東北営業部東北輸送・機工営業所青森係の菅野係長にお話を伺った。

同社は、昭和37年4月設立。貨物自動車による貨物運送や家電品・音響機器・産業電気機器の組立及び荷造梱包作業・発送業務、自動車部品・精密機器等の荷造・発送業務などを主な事業として展開し、その他労働者派遣事業や一般建設事業も行っている。

東京都台東区に本社を置き、社名にもあるとおり、東日本を活動範囲として幅



ロジスティード東北本(株)
東北営業部 東北輸送・機工営業所
青森係 係長
菅野 光氏

広く営業拠点を構えている。当団地内に拠点を構える同営業所では、青森県内をメインに機工事業や輸送事業、倉庫保管事業を行っている。

「青森係ではノートパソコンから発電所に入る変電設備に加え、事務所移転作業や通常の業者では取り扱わない重量物の組立や搬出入等を行う機工事業などを含めたトータルサービスを主に提供しており、他社では扱えない重量物を扱えることを武器に、取扱エリアの拡大や他営業所との連携を強め、ニーズにお応えで

持しつづも持っているネットワークを駆使し『堅実な拠点運営』を目指してまいります」と語る。

菅氏のプライベート面について話が進むと「趣味はキャンプです。先日は弘前のキャンプ場

に行ってきました。基本的に暑い時期はキャンプをやらないようにしているので、涼しくなる秋や冬の時期を狙ってまた行きたいと思っています。青森には単身で赴任してきているのですが、食事が本当においしくて外食が増えたといい、最近では痩せなければと焦っています。昔は野球や柔道などをしていたのですが、めっきりやらなくなりました。このままですと運動はしていかうかなと思っています」と話してくれた。

座右の銘を尋ねると「仕事や私生活に共通することですが『自分やられて嫌なこと』はない」という意識は常に念頭においています」と笑顔で答えた。(44歳)

編集後記

青森県の大きな課題の一つが若者の県外流出。その一因は学生と地域企業とのつながりが弱いことにもあるように思います。地元企業ガイダンスで地元にもいい企業がたくさんあることを知ってもらえれば、青森市は青森開港400年イベント真只中。青森港開港は1625年5月に弘前藩第二代津軽信枚(のぶら)が津軽から江戸への廻船就航を幕府から許可されたことが始まりのこと。これにあわせて1626年4月、家臣の森山弥七郎に当地を「青森」としてまちづくりすることが命じられ、青森のまちづくりが始まりました。

▼青森市はまさにこの青森港を中心に発展を遂げ、その根元はお米が集まることにあったそうです。当時の津軽藩で一番の物産はお米であり、これを江戸に運ぶことが青森港の担うべき役割です。市内には商品の流通を担う問屋が多数存在していましたが、中でもお米を扱う米町が青森市の中心だったという記述もあります▼その後、上野・青森間の鉄道が開通し、1908年には青函連絡船が就航。青森港も本格的な築港を行い、連絡船が直接着岸可能になるなど物流の要衝として大きく発展していきまし▼1988年の青函トンネル開通により青函連絡船が廃止となり、現在の青森港は美しい景観を活かした観光スポットとなっています。また、新しい埠頭が整備されたことで大型クルーズ船が寄港できるようになり、その日は多くの外国人観光客で街が賑わいます▼青森開港400年を契機にシンビツクプライドが高まることを願います。それにしても記念寄港した大型帆船「日本丸」はとても美しかったです！(小田切)

社員旅行、インセンティブ旅行、個人旅行、ご出張
青森県知事登録旅行業 3-83 号 / 全国旅行業協会(ANTA)正会員

共和トラベル株式会社

青森県 青森市 東造道二丁目 3-14
TEL 017-736-2266
FAX 017-736-5522
kyowa-tr@aurora.ocn.ne.jp
総合旅行業務取扱管理者 成田浩二



印刷もお買いでないかな？

あの辺りだけにチラシを折り込みたい！

イベントも一緒にお願いしたい！

デザインから頼むことは出来ますか？

広告・印刷でお困りなら **北東北読売IS** へ！！

〒030-0131 青森市問屋町1丁目5-12
TEL:017-718-5160 FAX:017-764-3840